

平成31年4月30日

赤穂市長 牟礼正稔様

公益財団法人赤穂市文化とみどり財団  
理事長 豆田正明



平成30年度 赤穂市文化会館の事業報告について

赤穂市文化会館指定管理者管理運営基準に基づき、平成30年度管理委託に係る事業について別紙のとおり報告いたします。



文化施設の利用状況

文化会館

平成30年度文化会館施設使用状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日 開館日数 306日

区 分	利用可能		午 前		午 後		夜 間		合 計				
	日 数	区分数	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用日数	利用率%	入場者数
大 ホール	306	918	59	19.3	70	22.9	96	31.4	225	24.5	133	43.5	39,487
小 ホール	306	918	114	37.3	132	43.1	63	20.6	309	33.7	139	45.4	26,696
展 示 室	306	918	119	38.9	130	42.5	91	29.7	340	37.0	136	44.4	12,707
学 習 室	306	918	88	28.8	121	39.5	64	20.9	273	29.7	147	48.0	9,209
和 室	306	918	94	30.7	93	30.4	32	10.5	219	23.9	140	45.8	1,249
リハーサル室	306	918	155	50.7	107	35.0	177	57.8	439	47.8	247	80.7	11,953
練 習 室 1	306	918	171	55.9	140	45.8	134	43.8	445	48.5	226	73.9	7,242
練 習 室 2	306	918	203	66.3	201	65.7	178	58.2	582	63.4	283	92.5	5,758
合 計	2,448	7,344	1,003	41.0	994	40.6	835	34.1	2,832	38.6	1,451	59.3	114,301

<入場者数>

貸館による入場者数 106,747 人

自主事業による入場者数 7,554 人

---

小計 114,301 人

市民ロビー入場者(ロビーコンサート) 719 人

---

合計 115,020 人

平成30年度文化会館施設別ジャンル別使用状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

区 分	大ホール		小ホール		展 示 室		学 習 室		和 室		リハーサル室		練習室1		練習室2		合 計	
	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%
音 楽 会	21	15.8	27	19.4							18	7.3					66	4.5
大会・集会・式典	8	6.0	17	12.2													25	1.7
研修会・講演会	1	0.8	17	12.2	2	1.5	66	44.9									86	5.9
邦 舞 ・ 邦 楽	7	5.3	8	5.8													15	1.0
洋 舞			3	2.2													3	0.2
演 劇	2	1.5	6	4.3													8	0.6
古典芸能等	5	3.8	4	2.9													9	0.6
映 写 会			2	1.4			1	0.7									3	0.2
展 示 会			17	12.2	96	70.6	15	10.2									128	8.8
会 議							27	18.4	5	3.6	4	1.6	34	15.0	17	6.0	87	6.0
リハーサル	87	65.4	37	26.6							1	0.4					125	8.6
茶 会									3	2.1							3	0.2
教 室									110	78.6	214	86.6	151	66.8	248	87.6	723	49.8
そ の 他	2	1.5	1	0.7	38	27.9	38	25.9	22	15.7	10	4.0	41	18.1	18	6.4	170	11.7
合 計	133	100.0	139	100.0	136	100.0	147	100.0	140	100.0	247	100.0	226	100.0	283	100.0	1,451	100.0

## 文化会館自主事業

### (1) 弦楽教室の開催

#### ・ヴァイオリンアンサンブル教室

練習期間 平成30年4月～平成31年3月 (延べ154回)  
会場 赤穂市文化会館 リハーサル室 外  
生徒数 小・中学生外 42名 (平成31年3月31日現在)  
指導者 古瀬 徳雄、大塚 さえ子、山脇 洋子  
発表会 期 日 平成31年3月24日 (日) 14:00開演  
会場 赤穂市文化会館 大ホール  
出演者 ヴァイオリン教室第5～17期生生徒 外  
演奏曲目 キラキラ星変奏曲、小さな世界、ディベルティメントニ短調K136 外  
入場者数 228人

#### ・ビオラ・チェロ・コントラバス教室

練習期間 平成30年4月～平成31年3月 (延べ51回)  
会場 赤穂市文化会館 楽屋 外  
生徒数 小・中学生 7名 (平成31年3月31日現在)  
指導者 大塚 さえ子、山脇 洋子、原田 芳彰、瀬戸 敏男  
発表会 平成31年3月24日 (日) のヴァイオリンアンサンブル発表会に出演  
出演者 ビオラ・チェロ・コントラバス教室第1期生生徒  
曲 目 愛のロマンス、威風堂々 外

### (2) 吹奏楽教室の開催

#### ハーモニー吹奏楽教室

##### ・金管道場コース

練習期間 平成30年4月～平成31年3月 (延べ2回)  
会場 赤穂市文化会館 練習室 外  
生徒数 小学生～大人 1名 (平成31年3月31日現在)  
指導者 日生 貴之

##### ・吹奏楽コース

練習期間 平成30年4月～平成31年3月 (延べ108回)  
会場 赤穂市文化会館 練習室 外  
生徒数 中学生～大人 19名 (平成31年3月31日現在)  
指導者 佐々野 充、森安 高廣

#### イベント 「赤穂市吹奏楽団第12回定期演奏会」

期 日 平成30年11月25日 (日) 14:00開演  
会場 赤穂市文化会館 大ホール  
出演者 ハーモニー吹奏楽教室コース生徒、指導者外

演奏曲目 シーゲート序曲、たなばた、ライオンキング、美女と野獣 外  
 入場者数 320人

(3) 文化団体への文化会館利用助成

市内文化団体への文化会館利用助成

対象 18団体 助成金額 2,800,410円

芸術・文化の提供（文化会館事業）に関する事業

(1) 芸術等鑑賞、市民文化の振興と奨励事業の開催

自主事業名	開催日時・会場	内容（プログラム・演目・出演者等）
ぶらっとフラットコンサート vol.91 スプリングロビーコンサート ～感謝をこめて～	4月7日（土） 市民ロビー 開演15:00	<出演者> 朝生実佳、山口緑 <曲目> ベルガマスク組曲より「月の光」、エチュードop10-3「別れ」 外 <入場者数> 87人 <事業費> なし
ぶらっとフラットコンサート vol.92 「はたけの家」“春満開” Spring コンサート 3rd	4月21日（土） 市民ロビー 開演19:00	<出演者> はたけの家 <曲目> 空も飛べるはず、とんぼ、ささやかなこの人生 外 <入場者数> 100人 <事業費> なし
ぶらっとフラットコンサート vol.93 アナリ ーゼ コンサート ～バロックから近代・現代、映画音楽まで～	5月27日（日） 市民ロビー 開演13:00	<出演者> 音路（Nero） <曲目> 2声のインベンション、悲愴、亡き王女のためのパヴァーヌ、天空の城ラピュタ 外 <入場者数> 57人 <事業費> なし
ぶらっとフラットコンサート vol.94 第35回コンセルヌーボ定期演奏会前の予告編コンサート	6月7日（木） 市民ロビー 開演14:00	<出演者> 小川真澄、西林佳弥、和田晶 外 <曲目> 月の光、Summer、永遠の愛 外 <入場者数> 120人 <事業費> なし

自主事業名	開催日時・会場	内容（プログラム・演目・出演者等）
吹奏楽・金管バンドの 祭典2018 10thアニバーサリー “心にかけてよう！にじ 色のハーモニー”	6月10日（日） 大ホール 開演13:00	<出演者> 赤穂高等学校吹奏楽部、赤穂西中学校吹奏楽部、赤穂中学校吹奏楽部、御崎小学校金管バンドクラブ、赤穂小学校金管バンドクラブ、赤穂プラスウィングズ、赤穂市吹奏楽団、関西福祉大学吹奏楽団 <ゲスト出演> 岡山学芸館高等学校吹奏楽部 <曲目> 「夏色」、「元禄」、「ピースサイン」、「レイズ・オブ・ザ・サン」 外 <入場者数> 1300人 <事業費> 1,275,622円
山形交響楽団 ドラゴンクエストコン サート	6月23日（土） 大ホール 開演15:00	<出演者> 指揮：大井剛史 管弦楽：山形交響楽団 お話：すぎやまこういち <曲目> 交響組曲「ドラゴンクエストⅢ」 そして伝説へ… 外 <入場者数> 932人 <事業費> 5,184,761円
子ども芸術劇場 2018 おもしろミュージック スクール Vol.23 「体感！音楽とバレエ の世界」	6月29日（金） 大ホール 開演13:00	<出演者> 構成・ピアノ：小林かずみ、編曲・ピアノ：小室弥須彦、クラリネット：金井信之、ホルン：村上哲、ヴァイオリン：日比浩一、チェロ：林裕、パーカッション：池田安友子、ソプラノ・司会：小林慶子、バリトン：菊田隼平、貞松・浜田バレエ団：廣岡奈美、アンドリュウ・エルフィンストン <内容> 楽器紹介、声の紹介、バレエ、指揮者コーナー 外 <曲目> 葉加瀬太郎「情熱大陸」、サン＝サーンス「瀕死の白鳥」、チャイコフスキー「白鳥の湖」より第3幕、杉本竜一「ピリープ」 外 <入場者数> 518人 <事業費> 1,692,346円
国立能楽堂による謡・ お囃子（小鼓など）講 座 ～能ってこんなにおも しろい～	7月7日（土） リハーサル室外 12:30	<出演者> 江崎欽次朗、高村裕、森貴史、森山泰幸、大川典良 <内容> 講座「伝承芸能と能」、「羽衣」の鑑賞・謡体験、楽器体験（笛・小鼓・大鼓・太鼓） <入場者数> 50人

自主事業名	開催日時・会場	内容 (プログラム・演目・出演者等)
		<事業費> 178,972円
第2回赤穂市民能 ～雅びな舞金剛にひた りましょう～	7月14日(土) 小ホール 開演14:00	<出演者> 金剛龍謹、今井清隆、江崎正左衛門、松本義 昭、三島元太郎、大山範子、江崎欽次朗 外 <曲 目> 解説「金剛流について」 仕舞「加茂」 能「羽衣」の解説 能「羽衣」 <入場者数> 283人 <事業費> 395,666円 (共催事業)
姫路交響楽団 赤穂演奏会	7月22日(日) 大ホール 開演14:30	<出演者> 黒田洋 指揮、姫路交響楽団 <曲 目> ベートーヴェン：歌劇「レオノーレ」序曲 第3番 作品72、モーツアルト：オーボエ・ クラリネット・ホルン・ファゴットと管弦楽 のための協奏交響曲 変ホ長調 KV.297b、 ベートーヴェン：交響曲 第5番ハ短調 作品67「運命」 <入場者数> 352人 <事業費> 569,901円
県民芸術劇場 フェスタ・アルモニ カ・イン・アコウ 2018 ～合唱の祭典～	7月29日(日) 大ホール 開演13:00	<出演者> ブルーデージー (赤穂市)、コール・ヴィヴ アーチェ (赤穂市)、兵庫県立赤穂高等学校 (赤穂市)、相生公民館コーラスコラール0 (相生市) 外 19団体 <ゲスト出演> 指揮：青木耕平、伴奏：河内仁志 神戸市混声合唱団 <曲 目> ほおずき、世界でひとつのハーモニー、大地 讃頌、混声合唱のための童謡メドレー 「いつの日か」、Believe 外 <入場者数> 633人 <事業費> 913,830円 [兵庫県芸術文化協会助成事業：直接助成 288,740円]
ぶらっとフラットコン サート vol. 95 ロビーコンサート	8月2日(木) 市民ロビー 開演13:30	<出演者> 赤穂小学校金管バンドクラブ&コーラス部 <曲 目> 「小さな世界」、「空は今」、「明日がある さ」、「ガーシェイン・ブラスバンド」外 <入場者数> 204人 <事業費> なし

自主事業名	開催日時・会場	内容（プログラム・演目・出演者等）
嘉門タツオ デビュー 35周年 to 還暦ツアー	8月19日(日) 小ホール 開演14:00	<出演者> 嘉門タツオ <曲目> 「ハンバーガーショップ」「墓参るDAY」 「HEY浄土!」 外 <入場者数> 414人 <事業費> 2,297,937円
松竹大歌舞伎	9月22日(土) 大ホール 開演13:30	<出演者> 片岡愛之助、中村壱太郎、中村松江、市川門 之助 外 <演目> 義経千本桜「道行初音旅」「川連法眼館」 <入場者数> 570人 <事業費> 9,264,483円
今宵ひとときコンサ ート ～コール・マミーナ30 周年記念コンサート～	10月12日(金) 小ホール 開演18:30	<出演者> コール・マミーナ、コール・ヴィヴァーチェ <曲目> 「いつかの木から」より、「スイミー」、 「アポロンの竖琴」 外 <入場者数> 200人 <事業費> 105,080円
ぶらっとフラットコン サート Vol.96 朗読と音楽の調べIX ～秋の夜長に心にしみ る物語と音楽をお届け します～	10月13日(土) 市民ロビー 開演19:00	<出演者> 水野かおり、三島正嗣、すず、セッキー、 西川 <内容> 1部 朗読「注文の多い料理店」 2部 音楽コンサート「音なな時間」 <入場者数> 42人 <事業費> なし
玉置浩二 CONCERT TOUR 2018 ～ 60' CARNATION ～	10月28日(日) 大ホール 開演17:00	<出演者> 玉置浩二 <曲目> 花咲く土手に、ワインレッドの心、田園、 メロディー 外 <入場者数> 1,079人 <事業費> 10,280,526円
木津川計の一人語り劇 場 「語る落語」	11月17日(土) 小ホール 開演14:00	<出演者> 木津川計 <内容> 桂米朝十八番から「質屋蔵」「千両みかん」 「天狗裁き」を語る <入場者数> 238人 <事業費> 170,128円(共催事業)



自主事業名	開催日時・会場	内容 (プログラム・演目・出演者等)		
おもしろミュージック スクール Vol.24 オペラ歌手 夢の紅白 歌合戦	12月9日(日) 小ホール 開演14:00	<出演者> 芦原昌子 (Sop)、雑賀美可 (Sop)、岩城拓也 (Ten)、森寿美 (Bar)、小林かずみ (Pf)、小室弥須彦 (Pf) <曲目> Jシュトラウス: オペレッタ「こうもり」よりチャルダッシュ、三枝成彰: 歌劇「忠臣蔵」より大石内蔵助のアリア、サルヴァドール: ワニータバナナ、三木たかし: 津軽海峡冬景色 外 <入場者数> 250人 <事業費> 859,569円		
ぶらっとフラットコンサート Vol.97 松原聖&赤穂ビートルズ	12月24日(月・祝) 市民ロビー 開演18:30	<出演者> 松原聖、赤穂ビートルズ <曲目> ベートーヴェン: ピアノソナタOp.31-1 第1楽章、She Loves You、青春時代 外 <入場者数> 109人 <事業費> なし		
郷土の生んだ芸術家たち シリーズ第2弾 Vol.5 春の訪れ〜ピアノと弦楽器の音色にのせて〜	3月30日(土) 小ホール 開演14:00	<出演者> 菅田真弓 (Pf)、岸元大周 (Pf)、西尾安梨沙 (Vn)、鷺見敏 (Vc) <曲目> ショパン: ピアノソナタ第3番 Op.58 ラフマニノフ: 組曲第2番 Op.17より タランテッラ 外 <入場者数> 186人 <事業費> 733,768円		
H ZETTRIO HALL TOUR “Lovely 2019”	3月30日(土) 大ホール 開演17:00	<出演者> H ZETTRIO <曲目> 黄昏ウィークエンド、幻想ノスタルジック、Relax Time 外 <入場者数> 549人 <事業費> 3,951,658円		
赤穂市立学校部活動等 支援事業	別記	<事業費> 301,800円		
共通経費	<事業費> 1,387,269円			
計	<入場者数> 8,273人			
	<事業費> 39,563,316円			
	入場料	市補助金等	民間補助金他	
16,776,222円	21,493,675円	1,293,419円		

(注) 共催事業: アーティストの招聘元であるプロモーターが出演料等を負担し、財団が施設・付属設備使用料等を負担して共同主催により実施する公演

<友の会会員数> 341件 (平成31年3月31日現在)

※赤穂市立学校部活動等支援事業

ホール練習 期間 7月23日(月)・8月1日(水)・8月2日(木)・  
8月3日(金)

会場 赤穂市文化会館 大ホール

団体名 合唱：赤穂東中学校、塩屋小学校、尾崎小学校

吹奏楽：赤穂中学校、赤穂西中学校

金管バンド：赤穂小学校

出場コンクール 合唱

・8月6日(月)・7日(火)

第85回NHK全国学校音楽コンクール

吹奏楽

・7月29日(日)・31日(火)

第65回兵庫県吹奏楽コンクール

金管バンドクラブ

・8月18日(土) 第37回関西小学校バンドフェスティバル

(2) ル・ポン国際音楽祭2018赤穂・姫路(共催)

コンサート 期間 平成30年10月7日(日)～14日(日)

会場 赤穂市文化会館大ホール

10月7日(日)、10月8日(月・祝)

関連行事 プリコンサート、ほのぼのコンサート、ロビーコンサート 外

赤穂市文化会館の管理運営に関する業務の収支決算書  
(平成30年度分)

(単位:円)

収入

項目	予算	決算	差引	内訳
文化会館管理収入	78,000,000	76,353,977	1,646,023	文化会館管理収入
施設利用料収入	35,555,000	36,170,535	△ 615,535	施設利用料収入
合計	113,555,000	112,524,512	1,030,488	

支出

項目	予算	決算	差引	内訳
人件費				
給料手当支出	14,072,000	13,878,773	193,227	職員給4人、諸手当
臨時雇賃金支出	3,988,000	3,706,541	281,459	臨時職員賃金2人分
福利厚生費支出	2,902,000	2,624,180	277,820	社会保険料外
小計	20,962,000	20,209,494	752,506	
物件費				
旅費交通費支出	36,000	19,180	16,820	旅費
消耗品費支出	760,000	738,196	21,804	施設管理用消耗品外
燃料費支出	94,000	23,818	70,182	ガソリン代外
会議費支出	2,000	0	2,000	
印刷製本費支出	68,132	19,440	48,692	使用許可申請書印刷
光熱水費支出	19,836,693	19,836,693	0	電気代外
修繕費支出	2,831,868	2,831,868	0	自動ドア修繕外
通信運搬費支出	280,000	240,790	39,210	電話料外
保険料支出	151,000	143,830	7,170	公立文化施設保険料外
手数料支出	5,000	0	5,000	
委託料支出	66,954,737	66,906,265	48,472	総合管理業務委託 25,764,480 舞台操作業務委託 21,157,738 舞台設備保守業務委託 7,182,000 建物管理業務委託外 12,802,047
使用料賃借料支出	1,402,570	1,402,570	0	下水道使用料外
消耗什器備品費支出	110,000	109,168	832	施設備品
負担金支出	56,000	43,200	12,800	公文協負担金外
雑費支出	5,000	0	5,000	
小計	92,593,000	92,315,018	277,982	
合計	113,555,000	112,524,512	1,030,488	

赤穂市文化会館指定管理者自主事業収支決算書  
(平成30年度分)

(単位:円)

収入

項目	予 算	決 算	差 引	内 訳
芸術文化事業収入	20,800,000	20,869,641	△ 69,641	文化会館事業収入
赤穂市補助金収入	27,667,000	25,026,700	2,640,300	文化会館自主事業補助金 21,057,675 文化団体助成補助金 2,800,410 教室事業補助金 1,168,615
赤穂市交付金収入(該当分)	436,000	436,000	0	赤穂市交付金
民間補助金収入	100,000	100,000	0	民間補助金収入
合 計	49,003,000	46,432,341	2,570,659	

支出

項目	予 算	決 算	差 引	内 訳
事業費				
給料手当支出	40,000	10,718	29,282	会場整理員外
臨時雇賃金支出	50,000	29,185	20,815	会場整理員賃金
旅費交通費支出	845,067	666,169	178,898	旅費
消耗品費支出	553,000	488,085	64,915	事業用消耗品
会議費支出	293,000	266,458	26,542	出演者ケータリング
印刷製本費支出	1,238,000	1,153,553	84,447	事業ポスター、チラシ印刷外
修繕費支出	30,000	0	30,000	
通信運搬費支出	493,000	389,225	103,775	郵便料外
広告料支出	1,274,000	1,131,300	142,700	事業広告掲載料
手数料支出	521,000	232,820	288,180	ピアノ調律外
委託料支出	29,203,000	28,530,342	672,658	自主事業業務委託
使用料賃借料支出	7,050,433	6,587,665	462,768	施設借上料外
諸謝金支出	4,411,500	4,008,000	403,500	出演謝礼外
負担金支出	2,844,000	2,807,410	36,590	文化団体助成 2,800,410 県吹奏楽連盟負担金 7,000
租税公課支出	40,000	24,200	15,800	収入印紙代
雑費支出	117,000	107,211	9,789	諸雑費
合 計	49,003,000	46,432,341	2,570,659	

## 平成30年度 指定管理者管理運営事業評価シート

### 1 評価対象施設

公の施設の名称	赤穂市文化会館				
所在地	兵庫県赤穂市中広864番地				
指定管理者	団体名	(公財)赤穂市文化とみどり財団	指定期間	開始日	平成30年4月1日
	所在地	赤穂市中広864番地		終了日	平成33年3月31日
選定方法	公 募 ・ 非公募		評価実施年	指定期間3年のうち1年目	
施設設置目的	本市における文化の振興と交流の場を市民に提供し、市民の自主的な文化活動の展開によって市民文化の向上を図ることを目的として赤穂市文化会館を設置する。				
主な実施事業	貸館業務・施設管理業務				

### 2 利用状況(目標と実績)

成果指標	単位	目標	H30	目標	H31	目標	H32
a 利用者数	人	126,000	115,020	126,000		126,000	
b 利用率	%	100	91.3	100		100	
c							
d							
e							

### 3 指定管理業務にかかる収支状況

区 分		平成30年度決算	平成31年度予算	平成32年度予算
収入計	A	158,956,853	161,596,000	161,997,000
指定管理料		76,353,977	78,820,000	78,000,000
利用料収入	C	36,170,535	35,476,000	35,682,000
自主事業収入		46,432,341	47,300,000	48,315,000
その他		—	—	—
支出計	B	158,956,853	161,596,000	161,997,000
事業費		112,524,512	114,296,000	113,682,000
内、人件費	D	20,209,494	21,242,000	21,132,000
内、再委託料	E	66,906,265	69,827,000	67,155,000
自主事業費		46,432,341	47,300,000	48,315,000
事業収入	A-B	0	0	0
利用率比率	C/A	23 %	22 %	22 %
人件費率	D/B	13 %	13 %	13 %
再委託費比率	E/B	42 %	43 %	41 %

・支出欄「D・E」は代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。  
 ・事業費は、該当年度及び過年度決算を記入する。また、右欄には、次年度予算を記載する。

補足説明	
------	--

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所管評価	
① サービスの履行	人員体制	事業計画に則し、人員を過不足なく配置している。	B	B
		事業計画に則し、計画的に研修等を実施している。	B	B
	法令順守	法令・条例等に基づき、必要な点検・報告を行っている。	B	B
	外部委託	外部委託に際し、適切に業者を選定し、業務指導を行っている。	A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する条例を順守し事故防止対策を講じている。	A	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	A	A
		市との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。	A	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	A	A
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A	A
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	B	
総括	【業務の実施体制】に関する評価】	B	B	
② サービスの質	施設管理	協定書等に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免等の受付業務を適切に行っている。	A	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	A	A
	事業運営	事業計画に則し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	維持管理	管理運営基準等に従い、施設の維持管理を適切に行っている。	A	A
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	A
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A	A
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	B
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	B
要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。		A	B	
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	B	B	
提案事項	各種提案事項について、市と協議し、検討を行っている。	B	B	
利用状況	利用者数等は、目標に対し妥当な水準である。	A	B	
総括	【業務の内容・水準】に関する評価】	A	A	
③ 安定性	経理事務	適切に経理事務を行っている。	A	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	A	A
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	B
	総括	「経費の収支等」に関する評価 【標準4項目/本施設4項目】	A	B

<p>所見 (成果、課題等)</p>	<p>【自己評価】</p> <p>本施設は、高名な演奏家から高く評価されている音響効果のよい大ホールを有し、クラシックから歌舞伎などの演劇まで幅広いジャンルのイベントを実施している。さらに、多目的に利用できる小ホールや学習、会議等に利用できる学習室があり、文化活動の拠点となっている。引き続き、市民文化の振興と交流の場を提供し、市民文化のさらなる向上を目指して、学校教育機関や社会教育団体、文化団体等との連携強化を図っている。また、従来の市広報紙や文化情報赤穂、インターネット等による利用促進PRとともに、各種団体や事業所へのポスター・チラシ等の配布を拡大するなど、利用率向上に努めている。</p> <p>本施設は、開館後すでに26年が経過し、施設・設備・備品の老朽化が進んでいることから、今後も利用者の要望等を的確に把握し、利用者に喜ばれる施設・設備の充実を図っていく必要がある。</p>		
	<p>【所管評価】</p> <p>様々なジャンルの芸術文化を市民に紹介する場として、同時に市民が自ら行う活動の場として、平成30年度は利用者数が対前年比約108%となった。なかでも、貸館による利用者が対前年比約111%となっており、適切な施設管理や利用者対応等によるものと評価できる。</p> <p>一方で、自主事業による入場者数は減少しており、事業の多様性を維持しつつ入場者数の増加を図るという課題について検討を要する。</p> <p>引き続き、適切な館の維持管理に努めるとともに、事業の魅力を効果的に宣伝するPR方法についても検討されたい。</p>		
前年評価	—	総合評価	B

※評価基準

A	優良	基協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。